

わくわくドキドキ1年生！

～幼稚園・保育園・こども園から小学校へのなめらかな接続をめざして～



もうすぐ1年生になるお子さんをお持ちの保護者の皆様へ

お子さんが小学校入学を迎えるにあたり、保護者の皆様は喜びだけでなく不安感もあることでしょう。このパンフレットは、小学校の生活・学習のポイントを紹介し、小学校へのなめらかな接続を図ろうとするものです。

親子そろって安心して入学を迎え、お子さんが楽しく、充実した小学校生活を送ることができるようご活用ください。

あそびはまなび



幼児教育と小学校教育の
つながりを見てみよう

幼稚園・保育園・こども園のねらい

生活や遊びを通して様々な体験を積み重ね「生きる力の基礎」を養う。

園での活動事例

「柏市版架け橋期カリキュラム」より

ピカピカだんご作り

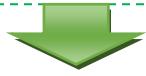


ピカピカのどろだんごを作ろうと、砂や水の量を自分で加減しながら作っています。上手くいかないときは自分と友達の作り方を比較したり、友達に作り方を教えてもらったりしています。



こんな成長を目指しています

- 試したり工夫したりしながら、最後までやり遂げることで、達成感を味わい、自信をもつ。
- 自分の思いや考えをわかりやすく伝えたり、友達の話をよく聞いたりするようになる。
- 友達と一緒にやり遂げ、満足感を味わう。



小学校で…

手や体全体の感覚などを動かせ、楽しく表現することや、自分の思いや考えを持つことなどにつながります。



つみきを使って自分のイメージした乗り物や動物、建物などの形にしたり、友達とイメージを出し合いながら協力して作り上げたりしています。時には、どこまで高く積み上げられるか挑戦することもあります。



こんな成長を目指しています

- 壊れてもあきらめずに挑戦する。
- 自分なりに考えて試したり、友達の考え方を聞いたりして、新しい考え方を生み出す。
- 互いのイメージや意見を取り入れながら、協力して一つのものを作り上げる喜びを味わう。



小学校で…

自分たちの遊びや生活をよりよくしたり、意欲や自信をもって生活したりすることなどにつながります。

【文部科学省～幼児期の大切な学びが分かる動画シリーズ～】*URLから動画をご覧いただけます

①幼児教育は何のため？

②「遊びは学び」ってどういうこと？

③「学びの芽」を育む園の工夫って？

④「学びの芽」を育む園の工夫って？



2分



7分



9分



7分

こおりおにするものこのゆびとまれ

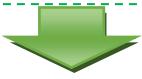


「こおりおするもの、このゆびとまれ」の声に集まってきた子どもたち。最初は自分が逃げることで精一杯だったのが、鬼に捕まった友達を助けたり、チームで作戦を考えたりしています。



こんな成長を目指しています

- 体を動かす気持ち良さを味わい、意欲的に体を動かすことを楽しむ。
- 逃げたり追いかけたり様々な動きをすることで、瞬発力や脚力などの身体能力を身に付ける。
- きまりを守り、誰とでも仲よくしたり、協力したりする。



小学校で…

進んで運動したり、多様な動きをつくる遊び方を工夫したりすることなどにつながります。

カイコっておもしろい



園では生き物のお世話をしています。カイコを幼虫から育て、自分たちでえさの桑の葉を採り、幼虫にあげています。カイコはやがてさなぎになり、成虫へと成長していきますが、それまでみんなでお世話を続けます。



こんな成長を目指しています

- 虫の生態や成長の過程に感動し、好奇心や探究心が深まる。
- 世話をすることを通して、愛着を感じてやさしく接する。カイコの体調の変化や死にも直面することで、命の大切さを知る。



小学校で…

自分自身、自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くことなどにつながります。

園での生活や遊びの中で育まれた子どもの力を 小学校の教科等の学習でさらに伸ばしていきます

健康な
心と体

自立心

協同性

道徳性・
規範意識の
芽生え

社会生活
との
関わり

思考力の
芽生え

自然との
関わり・
生命尊重

数量や図形、
標識や文字など
への関心・感覚

言葉による
伝え合い

豊かな
感性と表現

～幼児期の終わりまでに育ってほしい姿～

小学校のねらい

幼稚園・保育園・こども園で培った「生きる力の基礎」を土台にして教育を進める。

子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成することを目指す。



I 年生の学習



国語	日常生活に必要な国語の知識や言葉の使い方を身につけ、言葉のもつよさにふれ、自分の思いや考えをもったり、言葉で気持ちや考えを伝え合う力を高めたりする。
算数	算数のよさや楽しさを感じながら、具体物や図を使って、たし算やひき算、形のつくり方、量の大きさの比べ方などを身につけ、数量や形について考える力を高める。
生活 (1・2年)	身近な人や社会、自然と関わる中で、そのよさや大切さに気づいたり、遊びや生活を工夫してよりよくしようしたり、意欲や自信をもって生活する力を高める。
音楽	歌や楽器演奏、音楽づくりなど、音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむ。
图画工作	体全体の感覚を動かさせて楽しく表現したり鑑賞したりし、ものをつくりだす喜びや造形的な面白さを味わう。
体育	運動遊びを楽しみながら基本的な動きを身につけ、遊び方を工夫したり考え方を伝え合ったりして、きまりを守って仲良く安全に運動をしようとする態度を養う。
特別の教科 道徳	よりよく生きるために必要なことについて自分を見つめ、友達と様々な意見を交えながら、これから的生活について考え方を深める学習を通して、道徳性を養う。
特別活動	様々な集団活動に、友達と話し合ったり協力したりしながら取り組み、学校生活をよりよくしようとする。

★ 他にもこんな学習をします ★

3・4年生（社会、理科、総合的な学習の時間、外国語活動）

5・6年生（社会、理科、総合的な学習の時間、外国語、家庭科）

★小学校入学当初は、「スタートカリキュラム」が行われています★

園での学びが小学校の生活や学習で生かされてつながるように工夫されたカリキュラムです。子ども達が安心して人間関係を築けるよう配慮し、園での経験を生かした学び方や時間割の工夫を行っています。



小学校って
どんなところ？



ある学校の1年生の1日と日課表

※ 学校により、
多少異なります。

登校	8:15
健康観察・朝の会	8:15 ~ 8:30
1校時	8:30 ~ 9:15
2校時	9:20 ~ 10:05
大休憩	10:05 ~ 10:25
3校時	10:25 ~ 11:10
4校時	11:15 ~ 12:00
給食	12:00 ~ 12:45
昼休み	12:45 ~ 13:10
清掃	13:10 ~ 13:25
5校時	13:30 ~ 14:15
帰りの会	14:15 ~ 14:25

	月	火	水	木	金
	健康観察・朝の会				
1	国語	体育	算数	国語	国語
2	算数	国語	体育	算数	生活
	大休憩				
3	道徳	算数	国語	図工	体育
4	音楽	国語 (書写)	生活	図工	国語 (図書)
	給食				
	昼休み		ロング 昼休み	昼休み	
	清掃		昼休み	清掃	
5	生活	国語	音楽	国語	学級活動
	(帰りの会)				

入学当初はスタートカリキュラムによる工夫した時間が組まれています。通常の日課表は、4月下旬～5月頃から始まります。



外国語の学習の一場面です。このように、担任以外の先生や地域の方々と一緒に授業をすることがあります。きめ細かな指導や生きた学習をすることができます。



生活科の学習「こうえんたんけん」の一場面です。自然や社会とのかかわりを学ぶため、校外に出て学習することができます。



1年生から一人一台端末を使用します。写真や文字入力で学習の成果を残したり、オンラインドリルで復習したり様々な場面で活用します。

毎日、元気に
登校してほしいな！

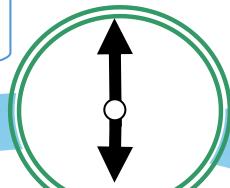
元気で楽しい学校生活をおくるために

おやすみなさい！



午後9時

おはようございます！



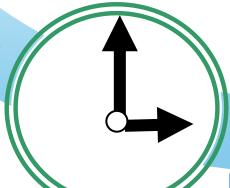
午前6時

いってきます！



午前8時

ただいま！



午後3時

さようなら！



小学校

お子さんと一緒に
話しましょう！

登下校

- 決まった通学路を歩きましょう。
- 交通ルールを守りましょう。
- 道路でふざけると危ないので気をつけましょう。
- 知らない人に声をかけられても、ついて行かないようにしましょう。



学校で

- 話をよく聞いて、自分でも考えて、楽しく学習しましょう。
- 友達の気持ちを考えて、お互いに楽しく過ごせるようにしましょう。
- 道具の準備と片付けを自分でできるようにしていきましょう。
- わからないことや困ったことがあったら、
自分から先生に話してみましょう。

ハンカチはポケットに
自分でしまえるかな？

家では

- 毎日、朝ごはんを食べて登校しましょう。
- 帰ったら、今日の出来事を家の人に話してみましょう。
- 次の日の準備は、一人ができるようにしていきましょう。





楽しく学習

- 授業時間は45分です。入学当初は無理なく楽しく学習できるよう、体を動かす活動を多く取り入れ、15分程度の短時間で授業を組み立てています。少しづつ時間を伸ばして集中力をつけていきます。
- 先生や友達の話を聞くときは、相手の目を見て聞くことができると、集中力や理解力が高まります。



おいしい給食

- 給食を楽しく食べられるよう、様々な工夫をしています。季節を感じられるような食材を使い、栄養バランスのとれたいろいろなメニューがあります。
- 配膳や後片付けも、当番を決めて自分たちでおこないます。ふだんから、家でのお手伝いは大切です。
- 食事時間は20～30分程度です。



きれいにお掃除

- ほうきとちりとりを使っての掃き掃除やぞうきんを使っての拭き掃除があります。
- お風呂などでタオルをしぼる練習をしておくとよいでしょう。
- 教室でも、ごみを分別して捨てています。



元気な生活

- 元気にあいさつや返事ができることが大切です。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」など、自分の気持ちを伝えることも大事です。
- 朝の健康観察で、自分の体調を先生に伝えます。
- トイレは和式があるので、機会をとらえて練習しておくとよいでしょう。



よくあるご質問(Q&A)



Q.ひらがなの読み書きができないと、困るのでしょうか？

- ・ひらがなの読み書きは、1年生の国語で基本からしっかり学習しますので、無理に教え込む必要はありません。
- ・年長後半から1年生にかけての時期は、言葉や数に対する興味が高まってくる時期ですので、ご家庭で読み聞かせをしたり、園での出来事を聞いてあげたりしましょう。
- ・文字を書くことに興味を持ったら、鉛筆を正しく持てるようにするとよいでしょう。正しい鉛筆の持ち方を身につけると、整った文字を書けるだけでなく、視力や姿勢など身体の健康面にも良い影響を与えます。（おはしが正しく持てるよいのと同じです。）

Q.友人関係などが心配な時は、どのように対応すればよいでしょうか？

- ・入学後に心配なことがあったときは、まず担任の先生に相談しましょう。
- ・担任以外にも学年主任や養護教諭、教頭、校長など、多くの職員が相談に応じます。
- ・お子さん同士だけでなく、保護者の皆さんもつながりを持ち、情報を交換したり、助け合ったりすることができると、より安心して子育てができるでしょう。

子どもたちやその保護者の悩み相談窓口

「やまびこ電話柏」(7166-8181) 平日 13:00~19:00



保護者の相談窓口

「柏市教育委員会教育支援室 電話相談」(7131-6615) 平日 9:15~15:45

Q.登下校の安全が心配です。

- ・学校では、子どもたちに登下校の安全指導をしています。また、地域のボランティアの方々が子どもたちの登下校時にパトロールをしてくれています。
- ・柏市では、防犯パトロール車（通称：サポカー）が市内を巡回して子どもたちの安全を守っています。また、学校連絡システム「シグフィー(sigfy)」（学校より別途案内）により、不審者情報などをいち早く保護者にお知らせします。
- ・通学路には、子どもたちが助けを求められるように「子ども110」ステッカーが貼つてある家や施設がありますので、どこにあるのか確認しておきましょう。
- ・お子さんと一緒に通学路を何度も歩いて交通事故や不審者等の危険箇所を調べ、具体的な注意や対応について、親子で確認しておくことが大切です。また、傘をさしても車や周りに注意して歩けるように練習するのもよいでしょう。

Q.入学までに準備しなければならない物は何ですか？

- ・事前に用意してもらうものは、文房具や体操服、給食セット（ナフキン、口ふきタオル、歯ブラシ等）、上履きなどです。教科書（無償）は入学式当日配付されます。また、ノートについては、最初は学校で一括購入して後ほど集金します。
- ・文房具を用意する時は、シンプルでお子さんが使いやすいものを選びましょう。
- ・各小学校では2月頃に入学説明会を開催し、安全指導（通学路）や給食指導、保健指導、入学までに準備する物などの説明を行っています。分からることは、ここで質問されるとよいでしょう。



Q.学校行事の予定を知りたいのですが、その方法は？

- ・ほとんどの学校が、年度当初に「1年間の主な学校行事」をお知らせします。また、授業参観、校外学習、運動会などの行事の前には、さらに詳しい内容をお知らせします。連絡方法は学校連絡システム「シグフィー(sigfy)」やお便りなどです。
- ・詳しい行事については、学校便りなどで毎月お知らせします。
- ・ご自分のお子さんが入学する学校のホームページをご覧になると、学校の様子や子どもたちの活動の様子がよく分かります。



Q.こどもルーム＆アフタースクール事業について知りたいのですが…。

- ・小学1～6年生の児童が放課後に安心して過ごせる居場所を提供するものです。
- ・広報かしわや市のホームページなどで新年度の入所案内をお知らせいたします。
- ・保育時間・保育料・申請方法など詳しくは、前項お知らせをご覧になるか、柏市教育委員会アフタースクール課（7192-8045）までお問い合わせください。
※各対象施設で申請期間が異なりますのでご注意ください。

*お子さんことで気になることや心配なことがあったら、まずは学校に相談してみましょう。

*令和7年度現在、柏市には公立小学校が42校あり、その全ての小学校がホームページを開いています。

*お子さんが入学する学校のホームページを見ると、より具体的なことが分かると思います。ぜひご活用ください。

▼柏市立小学校ホームページ

https://www.kashiwa.ed.jp/ITAO/Gakkou/web_map.html



～園と小学校の連携～

お子さんはこれから幼稚園・保育園・こども園の幼児教育から小学校教育へと移行していくますが、子どもの発達や学びはつながっています。そのため、幼児教育から小学校教育へなめらかな接続をする上では、園と小学校の連携が大切です。

そこで、柏市では幼保こ小連絡協議会を中心に教職員の合同研修を行い、相互理解や一貫性のある見通しをもった指導のあり方の協議に努めています。さらに、近隣園と近隣校での園児と児童の交流会や先生同士の相互参観などにも取り組んでいます。

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿



園では、この姿に向けて育んでいます。
これは5歳児後半で100%できなくてはならないわけではなく、小学校の学びでさらに伸ばしていくものです。

運動・生活習慣	健康な心と体 <ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす気持ちよさを味わうようになる。 ・自ら運動しようとする意欲を持ち、体の諸部位を十分に動かして、進んで運動するようになる。 ・食べ物への興味や関心を持ち、みんなと食べる喜びや楽しさを感じながら、進んで食べるようになる。 ・衣服の着脱、食事、排泄、整頓など、基本的な生活習慣を身につけることの大切さがわかり、意欲や自信を持って、自分で行うようになる。
人との関わり	自立心 <ul style="list-style-type: none"> ・自分で考えたり、できないことは助けを借りたりしながら、最後までやり遂げ、満足感や達成感を持つようになる。 ・家族、友達、先生、地域の人々との関わりを通して、自分のよさや特徴に気付き、自信を持って行動するようになる。
	協同性 <ul style="list-style-type: none"> ・友達と積極的に関わる中で友達の思いや考え方を感じながら行動する。 ・友達との関わりを通して互いの良さが分かり、工夫したり協力したりしながら、友達と一緒にやり遂げる満足感を味わう。
	社会生活との関わり <ul style="list-style-type: none"> ・家族から愛されていると感じ、家族を大切にしようとする気持ちを持つようになる。 ・地域の人々に親しみを持って接する。
	道徳性・規範意識の芽生え <ul style="list-style-type: none"> ・友達や周囲の人の気持ちを理解し、思いやりを持って接する。 ・他者の気持ちに共感したり、自分の行動を振り返ったりする経験を通して自分の気持ちを調整しながら行動するようになる。 ・他の幼児との様々な葛藤などの体験を重ねることを通じ、良いことと悪いことが分かり、自分で考えて行動するようになる。 ・より良く生活するために決まりがあることを知り、作り替えたり新たに作ったりしながら、決まりを守って生活するようになる。
学びの芽生え	思考力の芽生え <ul style="list-style-type: none"> ・色々な環境に積極的に関わる中で、より深い興味関心を持ち、不思議に思ったことなどを自分なりに考えて試したり、工夫してみたりする。 ・友達の考え方を感じとったり、聞いたりして新しい思いや考えを生み出す喜びを味わうようになる。
	自然との関わり 生命尊重 <ul style="list-style-type: none"> ・動植物との触れ合いを通じて、生きているものへの愛着を感じ、生命の営みの不思議さや大切さに気づくようになる。
	数量・図形、標識や文字などへの関心・感覚 <ul style="list-style-type: none"> ・遊びや生活の中で、数量や図形、長短などに親しむ経験を重ね、使うようになる。 ・文字や様々な図などが、人と人をつなぐコミュニケーションの役割を持つことに気づき、生活や遊びの中で使うようになる。
	言葉による伝え合い <ul style="list-style-type: none"> ・人の話を聞いたり、自分の思いや考えを伝えたりすることで、言葉を通して先生や友達と心を通わせるようになる。 ・日常生活の中での様々な環境を通して新しい言葉に出会うことで、豊かな語彙を獲得し、言葉への関心が高まるようになる。
	豊かな感性と表現 <ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びを通して、感じたことや考えたことを自分なりに書いたり、作ったり、遊んだりして楽しむことができるようになる。 ・友達同士で表現し合うことで、面白さに気づいたり表現する過程を楽しんだりするようになる。

小学校の学びへ

いま、心配なこと、悩んでいることはありませんか

柏市では、子どもと家庭に関する様々な相談を受け、一緒に解決方法を考えたり、情報提供を行ったりしています。

* * 子どもに関する相談窓口 * *

- 教育相談 お子さんの教育や子育て、親子関係等の心配事に関する保護者の方の相談に応じます。

⌚ 平日 9:15～15:45 ☎ 7131-6615 電話相談・児童生徒課教育支援室

⌚ 平日 9:15～15:45 ☎ 7131-6671 面接相談・児童生徒課教育支援室
※面接は予約制

- 発達相談 幼児の発達についての心配事に関する相談に応じます。

⌚ 平日 8:30～17:15 ☎ 7128-2223 こども発達センター

- 療育相談 お子さんの発達や障害に関する相談に応じます。

⌚ 平日 9:30～16:45 ☎ 7136-2621 リトルペガサス地域支援室 東事務所

⌚ 月水金 10:00～16:00 ☎ 070-1481-9324 リトルペガサス地域支援室
TeToTe 相談窓口(専用電話)

⌚ 平日 9:00～17:00 ☎ 7191-5277 桐友学園

- 就学相談 学校の中で一人一人がよりよい教育を受けられるようお子さんの就学先を考える相談に応じます。

⌚ 平日 9:00～16:00 ☎ 7128-2227 面接相談・児童生徒課就学相談窓口
※面接は予約制

- 地域相談支援 地域の中でお子さんの障害についての相談に応じ、福祉サービス等の紹介を行います。

⌚ 平日 8:30～18:30 ☎ 7126-0127 地域生活相談センターシャル(柏市高田)

⌚ 平日 8:30～17:15 ☎ 7160-1239 たんぽぽセンター(柏市柏下)

⌚ 平日 8:30～18:00 ☎ 7128-4135 ぶるーむの風相談室(柏市中原)

⌚ 平日 8:30～17:15 ☎ 7191-3391 サポートセンター沼南(柏市大津ヶ丘)
※4つの機関が地区ごとに分かれておりますので、ご自宅の近くの窓口にご相談ください。

* * 情報 * *

▼特別支援教育
就学奨励費

- ◆就学援助制度、特別支援教育就学奨励費制度

⌚ 平日 8:30～17:15 ☎ 7191-7367 学校教育課

柏市では、経済的な理由でお困りのご家庭に対し、お子さんの入学準備費用をはじめ、学用品費や学校給食費などの一部を援助する就学援助制度を設けています(認定は世帯の収入額等により判定します)。年度ごとに申請が必要です。

▶就学援助制度 <https://www.city.kashiwa.lg.jp/gakkokyoku/kyouiku/kezaishien/shugakuenjosedo.html>

▶特別支援教育就学奨励費制度 <https://www.city.kashiwa.lg.jp/gakkokyoku/kyouiku/kezaishien/tokubetsushien.html>



小学校はてなパンフレット

発行：柏市立教育研究所

＜お問い合わせ先＞

柏市立教育研究所 （住所）千葉県柏市大島田48-1
(TEL) 04-7191-7387